



丁字 1117 号

新制大学審査報告書(記載例) 〇〇審査会

審査概要

編成校名 〇〇経済専門学校

差支なし

差支なしものと認める

現在、学生を定員三割に制限し、感不足、将来研究室、自然科学関係教員の補充、図書、冊数は相当であるが、自然科学関係は、貧弱が、増強を要する

整備を要する

整備を要する

差支なしと認める

充度を要する

講師は全部兼任である

財団法人の〇〇学園適當な財團である、差支なしと認める

差支なし

開校差支なし

二小が實現は相當實現性を認める

夜間大学併設、校友会、図書館、教室、物理実験室、研究室の増設、外國圖書の増加、機械器具等充度の計画である

種別	〇〇大学
	暑
名	〇〇大学
目的及使命	暑
校地	延七、〇八二坪
校舎	延一、五四九坪
圖書	内書 二三、三〇四冊 外書 二八八五冊
標本	一六八五
機械器具	六、二八二
学部	学部 経済
定員	定員 九 一、二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
設置者及維持	設置者 財団法人の〇〇学園 維持 財団法人の〇〇学園
新制大学切替法	〇〇経済専門学校一、二学年を新制大学一、二年に試験の上切替る
開校年月	昭和二十四年四月
将来計画及その他見透し	夜間大学併設、校友会、図書館、教室、物理実験室、研究室の増設、外國圖書の増加、機械器具等充度の計画である
結論	二小が實現は相當實現性を認める
条件	

春山

結

論

本大学に関する審査の結論は可(不可、保留)とする  
但し 次の事項の履行を条件とする(但し不可保留の事由は決り通がある)

條

件

- 一
- 二
- 三
- 四、医学部(歯学科)については別途申請の上審査の事
- 五、以上の事項についてその実施につき報告を徴し又必要ある場合は委員会として現地視察をする等、教員組織については、その充実に至るまでは本委員会に協議しなげなう。

審査報告書要領 ○○大学

一 校舎、校舎諸設備等

校舎	校舎諸設備等	教員	教員
校舎	校舎諸設備等	教員	教員
校舎	校舎諸設備等	教員	教員
校舎	校舎諸設備等	教員	教員
校舎	校舎諸設備等	教員	教員
校舎	校舎諸設備等	教員	教員

二 学部学科組織

学部	学科	学生定員	教員
学部	学科	学生定員	教員
学部	学科	学生定員	教員
学部	学科	学生定員	教員
学部	学科	学生定員	教員
学部	学科	学生定員	教員

三 学部組織、教員等

学部	教員	定員	実員	備考
学部	教員	定員	実員	備考
学部	教員	定員	実員	備考
学部	教員	定員	実員	備考
学部	教員	定員	実員	備考
学部	教員	定員	実員	備考

四 新制大学への切替への方法（何年迄と具体的に記入すること）

五 設置者及び維持経営の方法

六 将来計画の見通し 通カトリーカ

七 結論に要する点

本大学に関する審査者の結論は可（不可）保留とする。

但し次の事項の履行を条件とする。（但し不可保留の事由は次の通り）

一

二

三

四 医学部（歯学部）については別途申請の上審査すること。

五 以上の事項についてはその実施につき報告を徴し、必要なる場合は委員会として実地視察をする等、教員組織についてはその充実に至るまでは本委員会に協議しなければならない。

存在を細く配布



〇〇大学審査の結論

本大学に関する審査の結論は、昭和二十四年度から次に掲げる学部(学科)をもつ大学を開設することを可(不可、保留)と認める。  
(但し次の事項の履行を条件とする)

一、学部学科

- 〇〇学部 (〇〇学科、〇〇学科)
- 〇〇学部 (〇〇学科、〇〇学科)

二、履行条件

- (一) 医学部(歯学部)については、別途申請により審査する。
- (二) 以上の事項については、その実施につき報告を徴し、又必要なる場合は委員会として実地視察を行う。尚教員組織については、その充実に至るまでは本委員会と協議しなければならぬ。
- (三)
- (四)
- (五)

新制大学審査報告書(記載例) ○○審査会

種別	事項	審査概要																																												
名 稱	○○大学	編成校名																																												
目的及使命	暑	○○経済専門学校																																												
校 地	延七、〇八二坪	差支なし																																												
校 舎	延一、五四九坪	差支なしと認めらる																																												
図 書	内書二三、三〇四冊 外書二八八五冊	現在一書を定員に対し未だ感不足。将来研究に自然科学関係教員を要する。圖書冊数は相当であるが自然科学関係は貧弱で増強を要する。																																												
標 本	一六八葉	整備を要する																																												
機械器具	二二八二葉	整備を要する																																												
学部教員	<table border="1"> <tr> <td>学部</td> <td>定員</td> <td>現員</td> <td>差支</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>九</td> <td>四</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>経済</td> <td>八</td> <td>三</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>定員</td> <td>一三</td> <td>一</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>通格者</td> <td>一三</td> <td>一</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>定員</td> <td>二二</td> <td>一</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>通格者</td> <td>二二</td> <td>一</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>二五</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一九</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>三三</td> <td>一</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>三八</td> <td>一</td> </tr> </table>	学部	定員	現員	差支	一般	九	四	一	経済	八	三	一	定員	一三	一	一	通格者	一三	一	一	定員	二二	一	一	通格者	二二	一	一	計		二五	一			一九	一			三三	一			三八	一	<p>講師は全部兼任である</p> <p>充実を要する</p>
学部	定員	現員	差支																																											
一般	九	四	一																																											
経済	八	三	一																																											
定員	一三	一	一																																											
通格者	一三	一	一																																											
定員	二二	一	一																																											
通格者	二二	一	一																																											
計		二五	一																																											
		一九	一																																											
		三三	一																																											
		三八	一																																											
設置者及維持経費の方法	設置者 維持経費の方法	財團法入の学園適當な財團である。差支なしと認めらる																																												
新制大学切替法	○○経済専門学校一二年生を新制大学一二年に転入の上切替る	差支なし																																												
開校年月	昭和二十四年四月	南校差支なし																																												
将来計画及その見透し	夜間大学併設。教室、図書、館、教室、物理実験室、研究室の増設并圖書の増加、機械器具等充実の計画がある	二小が実現は相当実現性を認めらる																																												
結 論																																														
條 件																																														

新校

結論

本大学に関する審査の結論は可(才可、保留)とする  
但し 次の事項の履行を条件とする(但し不可保留の事由は決りあり)

条件

- 一
- 二
- 三
- 四、医学部(歯学科)については別途申請の上審査のこと
- 五、以上の事項についてその実施につき報告を徴し又必要ある場合は委員会として実地視察をする等教員組織については、その充実に至るまでは本委員会に協議しなればならない。



新制大学審査報告書(記載例) 〇〇審査会

種別	〇〇大学	審査概要	編成校名 〇〇経済専門学校
	事務		差支なし
名称	〇〇大学	校地	延七、〇八二坪
目的及使命	暑		延一、五四九坪
校舎	延一、五四九坪	図書	内書 二三、三〇四冊 外書 二八八五冊
校舎	延一、五四九坪		一六八五冊
図本	一六八五冊	標本	二、二八二葉
機器器具	二、二八二葉		整正備を要する
学部	学部 教授員 定員	学部	学部 教授員 定員 九人
定員	学部 教授員 定員 九人		学部 教授員 定員 九人
設置者及維持	設置者 維持	設置者 維持	財団法人 〇〇学園 適當な財團である
			差支なしと認め
設置の方法	設置の方法	設置の方法	財団法人 〇〇学園 適當な財團である
			差支なしと認め
新制大学切替法	新制大学切替法	新制大学切替法	財団法人 〇〇学園 適當な財團である
			差支なしと認め
開校年月	開校年月	開校年月	昭和二十四年四月
			開校年月
将来計画及その見透し	将来計画及その見透し	将来計画及その見透し	二小が實現は相當實現性認め
			差支なし
結論	結論	結論	夜間大学併設 校舎食堂 図書 館 教室 物理実験室 研究室の増設 外國圖書の増加 機械器具 算充實の計画である
			差支なし
条件	条件	条件	夜間大学併設 校舎食堂 図書 館 教室 物理実験室 研究室の増設 外國圖書の増加 機械器具 算充實の計画である
			差支なし

<p>結 論</p>	<p>條 件</p>
<p>本大学に関する審査の結論は可(不可、保留)とする 但し 次の事項の履行を条件とする(但し不可保留の事由は次の通り)</p>	<p>一 二 三 四、医学部(歯学科)については別途申請の上審査のこと 五、以上の事項についてその実施につき報告を徴し又必要ある場合は 委員会として実地視察をすする等教育組織についてはその充実に至 るまでは本委員会に協議しなげんがなうない。</p>





條 件	論
<p>一、二、三、</p> <p>四、医学部(歯学科)については別途申請の上審査のこと</p> <p>五、以上の事項についてその実施につき報告を徴し又必要ある場合は委員として実地視察をすま等教員組織については、その充実に至るまでは本委員会に協議しなればならない。</p>	<p>本大学に関する審査の結論は可(才可、保留)とする</p> <p>但し 次の事項の履行を条件とする(但し不可保留の事由は次の通り)</p>